

稽古納め

- 盆香合
- 初炭
- 濃茶亭主相伴
- 茶筌飾り
- 茶通箱
- 後炭
- 薄茶



〔掛物〕 「無事」 兼中齊宗匠

〔花入〕 旅枕 越前焼

花 「水仙」「ハシバミ・西王母」「錦木」

「土佐水木」「紅マンサク」「初嵐」「紅妙蓮寺」

〔香合〕 叭々鳥 広州釜

〔炭斗〕 油竹

〔灰器〕 今戸焼写 永楽作

〔釜〕 万代屋 六代浄元作

〔棚〕 真塗四方棚

〔水指〕 新渡古染付梅花散 尋牛齊宗匠判箱

〔茶入〕 上野 肩付 熊谷紅陽作

仕服 漢丹



掛物



花入



香合、棚



水指



茶入

〔茶碗〕 萩 猶有齊宗匠襲名記念 新兵衛作

替 筒織部 尋牛齊宗匠銘「笑顔」 芳右衛門作

乾山写大根絵 得全作

〔茶杓〕 而妙齊宗匠銘「埋火」

〔薄茶器〕 たが袖棗 即中齊宗匠

建水 唐銅 エフゴ

蓋置 三ツ葉青釉 永楽焼

〔菓子器〕 朱網目 即中齊宗匠判箱 近左作

〔干菓子器〕 萩高坏 新兵衛作

菓子 「霜の葉」「大徳寺・白」「柚形」

干菓子「松ぼっくり」「松葉」

濃茶 猶有斎好「楽寿の昔」 柳桜園

薄茶 猶有斎好「清友の白」 柳桜園



萩 新兵衛作



尋牛齊宗匠銘「笑顔」 芳右衛門作



乾山写大根絵 得全作



茶杓「埋火」



薄茶器 即中齊宗匠



蓋置 永楽焼

〔盆香合〕 香合の出し方 釜に水を加え方

〔初炭〕 羽根香合の扱い

〔茶筌飾り〕 運びでの盆香合

〔干支仕舞〕 その年の干支、御題にちなんだ物を年度末につかう

〔後炭〕 灰器に香合の仕組方、取り出し方、水を加える



盆香合



茶筌飾り